

《第5回 ICDアワード受賞者》

第5回 ICDアワードを受賞いたしました



東北大学歯学部

鶴 田 七 海

この度、第5回ICDアワードを受賞することができ、大変光栄に思います。これまでご指導くださった先生方、また国際交流の機会を支えてくださった関係者の皆様に心より感謝申し上げます。

私はこれまで、歯学分野における国際的視野を広げることが目標に、海外研修や国際交流活動に積極的に参加してきました。2020年には東北大学短期海外研修SAPに参加し、アメリカのニューヨーク州立大学オールバニー校に短期留学しました。現地では、特色ある語学講座や体験型学習に取り組むとともに、現地学生や地域コミュニティの方々との交流を通して、多様な文化や価値観に触れる貴重な経験を得ました。

その後、2023年には東北大学歯学部短期海外研修CA+inDプログラムに参加し、タイのチュラロンコン大学で行われている授業やアクティビティに参加しました。さらに2025年には、韓国の延世大学およびソウル大学への交換留学に参加し、各国の歯学教育や医療

体制の違いについて理解を深めるとともに、現地学生との交流を通して国際的な視野を広げることができました。

また、仙台観光国際協会のボランティアとして、国際会議における語学補助や受付、会場案内、日本文化体験のサポートなどに携わり、海外から訪れる参加者と交流する機会を積極的に持つよう努めています。加えて、CA+inD短期受け入れプログラムのサポーターとして、来日した海外学生のサポートにも取り組んできました。

これらの活動を通して、言語や文化の違いを越えて互いに理解し合うことの重要性を実感するとともに、歯学分野における国際的な連携の大切さを学びました。今回の受賞を励みに、今後も国際的視野を持った歯科医療人として成長し、国際交流や学術的な発展に貢献できるよう努力していきたいと考えています。



表彰式にて